1コリント6：1-11

「訴え合うことを止めなさい」

1/13/19

私たちは周りの人々にキリストの素晴らしさを証する責任がある。
マタイ5：14、16、2コリント2：15-16、1テサロニケ1：7-8

今朝もコリント教会の罪を戒めるパウロのメッセージを学ぶ。

A. コリント教会の罪 1-6節

1. 兄弟間の問題 1節

2. 間違った解決策

3. 罪の矯正 2-6節 ●「あなたがたは知らないのですか」

クリスチャンとは「裁きを行う人」であるということ

①「裁き人」

(1)世界を裁く 2節 2テモテ2：12、黙示録2：26

(2)御使いを裁く 3節

4節の接続詞「それなのに」に注目。「裁きを行う人」でありながら、間違った選択をしている。改めて彼らの間違いを指摘している。4-6節

①間違った裁判官の選出 4節

②正しい仲裁者の不在 5節

③間違った証し 6節

B. 悪影響をもたらした罪 7-8節

1. 憤りの罪 ガラテヤ5：20、エペソ4：31、コロサイ3：8

☆キリスト者として、どうするべきだったのか... 7節 ローマ12：21、1ペテロ3：9

2. 悪を行う人

C. 罪の悔い改め 9-11節

1. 救いに預かる前

①「不品行な者」

②「偶像を礼拝する者」 [(偶像) + (奴隷)]

③「姦淫をする者」

④「男娼となる者」

⑤「男色をする者」

⑥「盗む者」10節

⑦「貪欲な者 [(より多く) + (持つ)]」

⑧「酒に酔う者」

⑨「そしる者」エペソ4：29

⑩「略奪する者」

2. 救いに預かった：神の御業が記されてある 11節

(1)「洗われ」：イザヤ1：16、詩篇51：7

(2)「聖なる者とされ」

(3)「義と認められたのです」

1ペテロ2：9-12